



発行 日本共産党昭和区委員会

No. 52 [2019/10/13]



お困りごとは  
いつでもご相談を



# 柴田たみおニュース

たみニャン  
〒466-0849 名古屋市昭和区南分町 3-3 Tel052-858-3255 Fax 052-858-3256

www.tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata\_pin / www.facebook.com/tamio.shibata

メールマガジンに登録を右のQRコードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メールを送信するだけ!



## 無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

- 第2金曜日：午後2時～4時
- 緊急の場合などご相談下さい

11月8日(金)午後2時～4時  
12月13日(金)午後2時～4時

予約TEL:

052-858-3255

### あいちトリエンナーレ「表現の不自由展・その後」ついに再開される 河村市長は抗議の座り込み?

8月1日から10月14日の会期で始まった、あいちトリエンナーレ2019「情けの時代」において、その展示内容の一部に対する河村名古屋市市長らの発言によって煽られた、テロ予告をはじめとした脅迫行為によって、8月3日から展示が中断されていた企画展の一つ「表現の不自由展・その後」が、会期を1週間残した8日(水)午後から、安全対策を強化して展示再開されました。

8日には、展示を見ようと709人が列を作り、抽選で選ばれた60人が、13:30と16:20の2回各30人ずつ入場しました。

歴史修正主義者ら一部のカルト思想に影響を受けた人々の脅迫に屈することなく、行政が表現の自由

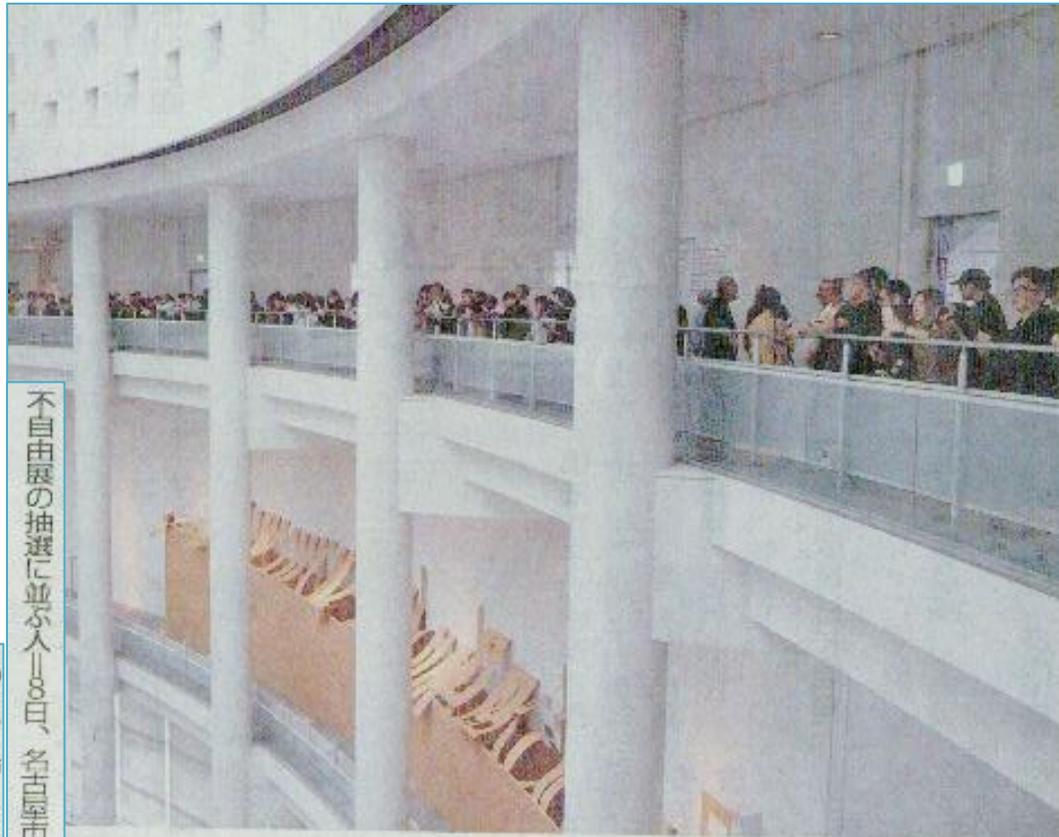


を守る立場で展示の再会に踏み切ったことを歓迎します。

河村市長は、相変わらず再会に対しても同じような主張を繰り返し、座り込みなど抗議行動をしています。

める市民や作家らの行動が続いていました。不自由展実行委は展示再開を求めて名古屋地裁に仮処分を申し立て、芸術祭実行委と再開を合意。展示方法や安全対策の協議を続け、再開に至りました。不自由展への入場は抽選で1回30人に限定され、初回の抽選には709人が入場を求めて列を作りまし。この日の抽選は2回行われました。

当選者は手荷物を預け、事前の教育プログラムを受けて作品を鑑賞。「平和の少女像」を初めて見た名古屋市の女性(47)は、「少女の悲しみが伝わって来ました。実際に隣に座って初めて作品の細部に込められた思いを感じる事ができました。最後の20分ほどは作品について議論する機会があり、いろんな意見が聞けて、とてもよかった」と話しました。



不自由展の抽選に並ぶ人々。8日、名古屋市

## 市民らの運動が後押し

愛知県で開催中の国際芸術祭・あいちトリエンナーレ2019で、中止されていた企画展「表現の不自由展・その後」が8日、約2カ月ぶりに再開しました。出品された16組の作家の23作品は中止前の状態で展示再開。中止に抗議して展示内容を変更していた不自由展以外の作家の作品も再開しました。会期は14日まで。

↓関連面  
不自由展は、日本軍「慰安婦」を象徴する「平和の少女像」などに抗議が殺到し、8月1日の開幕から3日で中止されました。脅迫や政治家の圧力による展示中止に抗議するスタンディングや署名など、再開を求

# 不自由展が再開 愛知

10/9 赤旗1面

個人的にカルト思想を持つことは自由ですが、市長の立場で、権力を振りかざして、自分の思想と合わない表現を弾圧する行為は、憲法に違反する、行政の長として許されない行動です。河村市長は、もはや市長としての資質が無いと断ぜざるを得ません。対する大村県知事の、あくまでも憲法を遵守するという発言が、当然のあるべき姿ですが、際立ってまともに見えないという、異常な状況になっています。

### 文化庁は補助金不交付を撤回せよ

文化庁は、9月26日、採択を決めていたあいちトリエンナーレに対する補助金約7,800万円について、全額不交付とすることを発表しました。

文化庁はその理由として、補助金を申請した愛知県が「来場者を含め、展示会場の安全や事業の円滑な運営を脅かすような重大な事実を認識していたにもかかわらず、それらの事実を申告することがなかった」などと、手続き上の問題が理由だと説明していますが、「表現の不自由展・その後」展示が、脅迫などで中止に追い

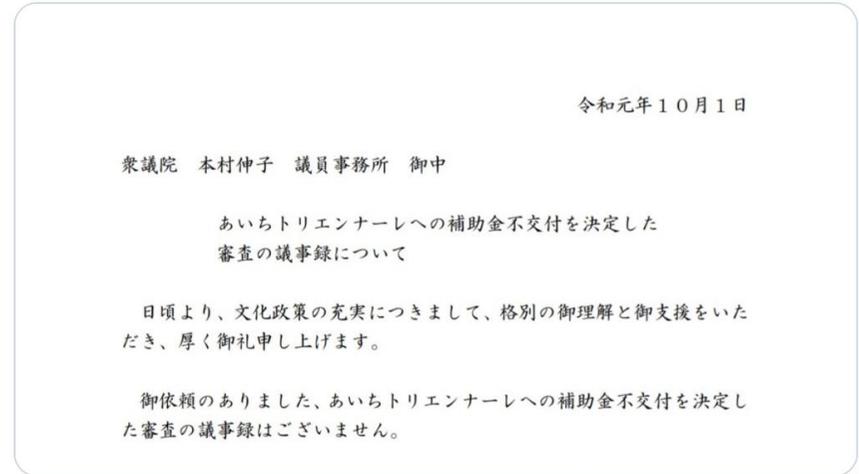
込まれたことを理由にしていることは明らかです。

これに対して、大村愛知県知事は、10月7日の定例記者会見で、「我々の手続きには瑕疵がないと思っている。公平性に照らしてどうだったのか、…あいトリだけ『特別扱い』をしたとなれば裁量権の逸脱になるのではないかと、きわめてまともな対応を示しています。

この不交付決定について、日本共産党のもとむら伸子衆議院議員が、議論の経過を示す議事録の提出を求めたところ、文化庁は「審査の議事録はございません」と回答。採択時に外部審査を務めた鳥取大学の野田



もとむら伸子(本村伸子) @motomura\_nobuko · 10月1日  
10月1日、文化庁から「あいちトリエンナーレへの補助金不交付を決定した審査の議事録はございません。」との文書が国会事務所に届きました(怒)  
どのような審査で「不交付」が決まったのか知りたいと文化庁に要求していた回答です。



343 1.2万 1.1万  
もとむら伸子(本村伸子) @motomura\_nobuko · 10月1日  
文化・芸術分野における公的資金助成外部審査員従事者等有志の皆様が  
「『採択後の全額不交付決定』という事自体が異例ですが、このような重大な決定にあたり、任期中の外部審査員からの意見聴取をあえて行わなかったことはさらに異例中の異例」  
「『公正決定原則』に照らして不適切」と声明

邦弘教授（文化政策）が2日、委員辞任を表明し、交付を決定した審議会の外部審議委員6人に何の相談もなく、決定が一方的に覆され、不交付が決定されたことがわかりました。

「文化・芸術分野における公的資金助成外部審査員従事者等有志・賛同者」の呼びかけで、不交付決定に対

する抗議声明が発表されると、10/4時点で1,234名の共同署名者、賛同者が集まるなど、抗議の声が広がっています。

声明では、【これは単に文化・芸術分野の公的資金助成の審査事務の通例に反しているだけではなく、すべての公的資金助成の基本原則であり外部審査員の存在意義でもある「公正決定原則」に照らして不適切です。】と指摘、【外部有識者を加えてその検証を行うこと】【その検証の経過・結果によっては、不交付決定を取り消すこと、もしくは、交付内容の詳細について外部有識者を加えて審議し直すことを強く求めます。】としています。

<http://ensuringfairness.mys.trikingly.com>

この不交付決定は、政府が、歴史修正主義者の脅迫行為を追認するということであり、文化庁は、犯罪加害者に加担するということにもなります。また、あらゆる企画に萎縮を招きます。この極めて重大な文化庁の決定に対して、大きな抗議の声を上げてゆきましょう。